

岐阜県立土岐商業高等学校

学 校 長 服 部 哲 明

学校所在地 土岐市土岐津町土岐口1259-1 電話0572-54-1291

1 会議の名称 岐阜県立土岐商業高等学校評議員の会（第1回）

2 会議の構成（敬称略）

委員	加 藤 奈生子	土岐地区更生保護女性会
	柘 植 悦 朗	東海旅客鉄道株式会社土岐市駅長
	竹 下 啓 太	専門学校教務科長
	山 田 正 和	土岐口財産区議長

学校側	校 長	服 部 哲 明
	教 頭	林 宏一郎
	事 務 長	福 田 好 博
	教 務 主 任	吉 田 敏 雄
	生徒指導主事	横 田 勇 司
	進路指導主事	林 勇 二
	企画広報部長	小 栗 和 成
	（記録）	久保田 晴 乃

3 会議の目的

学校運営や教育活動等について地域の有識者や関係機関・団体等の代表者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進し、生徒の健やかな成長を図る。

4 会議の開催 日 時 平成 22 年 6 月 30 日（水）13:25~15:00

場 所 土岐商業高等学校校長室

出席者 委員 4 名 学校側 8 名 計 12 名が参加

*自己紹介、5限目の授業参観を実施後、会議を行った。

5 会議の概要

テーマ（1）本校の教育について（平成 22 年度教育の重点）

各分掌（教務部、生徒指導部、進路指導部）より学校運営についての説明を行った。その主な内容は下記のとおりである。

① 教務部

- ・方針と重点
 - 学科改変について
 - 家庭学習について
 - 積極的な広報活動の展開について
- ・教職員数
- ・平成22年度 学科学級編成について
 - 男女比は男子約4割女子約6割である。
- ・出身中学校別生徒数
- ・部活動一覧および平成22年度の主な成績
 - 約6割の生徒が運動系部活動に所属している。19年度から、運動系部活動の人数が多くなった。
- ・過去3年間の各種検定・資格取得状況
 - 学びたいコースで学ぶことで力がついた。
 - 資格取得が進学に結びついている。

② 生徒指導

- ・昨年度の課題
 - 自転車事故、盗難に対する指導について
 - 遅刻への指導について
- ・今年度生徒指導の重点

③ 進路指導部

- ・方針と重点
- ・平成21年度卒業生進路状況について
 - 進学率が最も高くなった。
- ・今年度の進路希望状況について
 - 地元から離れての進学を希望する者や、看護・理学療法など医療系の学校への進学希望者が増加した。
- ・過去3年間の就職先事業所
- ・過去5年間の大学・短大・専門学校合格者数

テーマ（2） 意見交換・質疑応答

意見1 JR 東海では、東濃地区から多く採用している。また、さわやかウォーキングでも、お世話になっている。

意見2 授業見学を通して、学習内容が卒業後の進路に直結していると感じた。また、「こころの教育」にも学校で力を入れて欲しい。

意見3 面接指導、講話などで各地の高校に行ってみて、就職難を感じている。特に、普通高校は専門高校に比べ就職難への危機感が強いと言える。また、授業を見学して、暑い中の授業だが集中して取り組んでいる生徒が多いことに感心した。土岐商業高校は、進学等で結果を出しているなので、今後も期待している。

意見4 生徒はもちろん、教職員も一生懸命に取り組んでいることがよく分かる。

意見5 土岐商業高校の生徒ではないが、JR多治見駅の周辺にたむろしている集団がおり、対処に困っている。

意見6 近隣地区の高校生に、土岐商業高校の指定鞆が人気である。多治見工業、恵那南高校の生徒も土岐商業高校の指定鞆を持っているので、驚いた。学校指定の鞆は、土岐商業生としての自覚を持たせるためのものでもあり、他校の生徒が持つことには、問題となる点もあるのではないか。

6 会議のまとめ

評議員の方々より、生徒の学習姿勢などについて高い評価を得ることができた。これからも、学校評議員の方々からの貴重なご意見を参考に「開かれた特色のある学校づくり」を更に推進していきたい。また、「地域あつての土岐商」を合い言葉に教職員が一丸となり生徒の自己実現のため、信頼感を失うことなく教育活動を実践していきたい。